

世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジあり 毎月分配型）

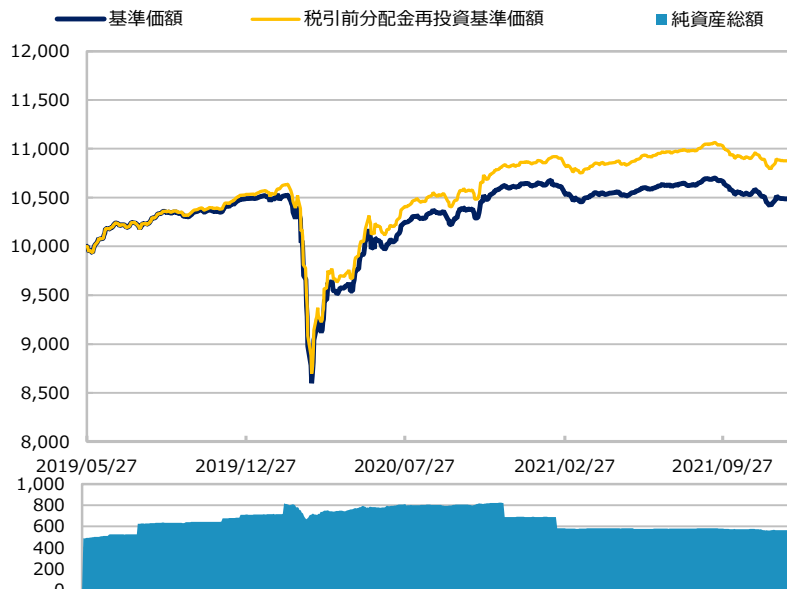
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

ファンド設定日：2019年05月28日

日経新聞掲載名：SDG債有毎

基準価額・純資産総額の推移（円・百万円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	10,483	+57
純資産総額（百万円）	565	+1

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1 ヵ月	2021/11/30	0.6
3 ヵ月	2021/09/30	-1.1
6 ヵ月	2021/06/30	-0.6
1 年	2020/12/30	0.1
3 年		
設定来	2019/05/28	8.7

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第27期	2021/08/10	10
第28期	2021/09/10	10
第29期	2021/10/11	10
第30期	2021/11/10	10
第31期	2021/12/10	10
設定来累計		380

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	99.6	+0.2
現金等	0.4	-0.2
合計	100.0	0.0

為替ヘッジ比率 0.0 -100.2

- ※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」です。
- ※ 為替ヘッジ比率は為替予約の邦貨換算を外貨建資産の邦貨換算額で除して算出しています。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
債券	+85	+19	+66
先物等	0	0	0
為替	+0	-	-
分配金	-10	-	-
その他	-18	-	-
合計	+57	+19	+66

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

※ この資料の各グラフ・表に記載されている数値は、表示桁未満がある場合は四捨五入して表示しています。

※ この資料に記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジなし 毎月分配型）

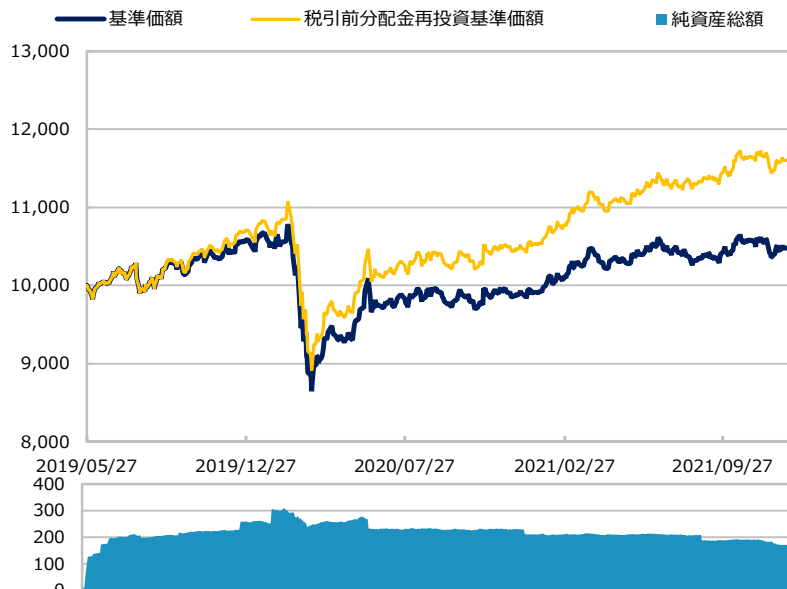
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

ファンド設定日：2019年05月28日

日経新聞掲載名：SDG債無毎

基準価額・純資産総額の推移（円・百万円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	10,477	+58
純資産総額（百万円）	171	-13

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1カ月	2021/11/30	0.8
3カ月	2021/09/30	0.7
6カ月	2021/06/30	2.5
1年	2020/12/30	10.6
3年		
設定来	2019/05/28	16.0

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第27期	2021/08/10	130
第28期	2021/09/10	30
第29期	2021/10/11	30
第30期	2021/11/10	30
第31期	2021/12/10	30
設定来累計		1,040

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	99.9	-0.0
現金等	0.1	+0.0
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」です。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
債券	+87	+19	+68
先物等	0	0	0
為替	+14	-	-
分配金	-30	-	-
その他	-13	-	-
合計	+58	+19	+68

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジあり 資産成長型）

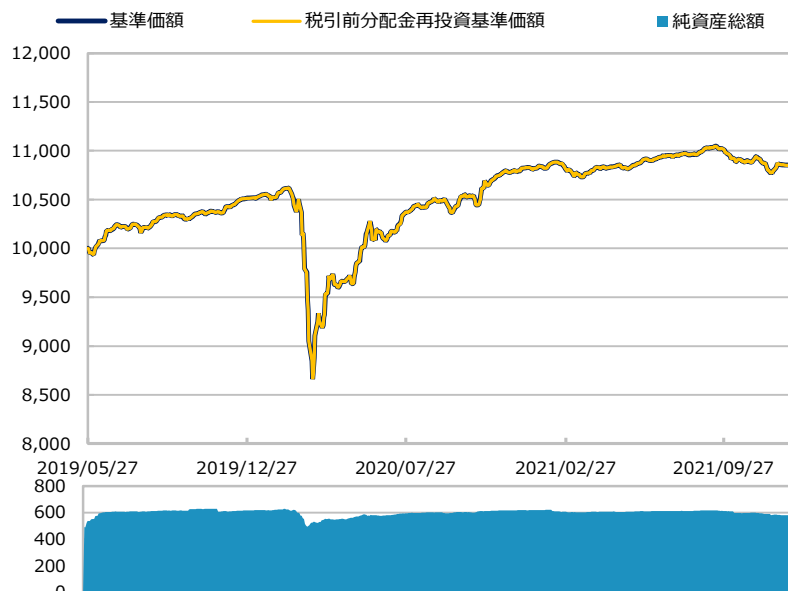
【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

ファンド設定日：2019年05月28日

日経新聞掲載名：SDG債有資

基準価額・純資産総額の推移（円・百万円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	10,848	+69
純資産総額（百万円）	579	-10

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（%）

	基準日	ファンド
1カ月	2021/11/30	0.6
3カ月	2021/09/30	-1.2
6カ月	2021/06/30	-0.7
1年	2020/12/30	0.2
3年		
設定来	2019/05/28	8.5

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第1期	2019/08/13	0
第2期	2020/02/10	0
第3期	2020/08/11	0
第4期	2021/02/10	0
第5期	2021/08/10	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（%）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.3	+0.3
現金等	-0.3	-0.3
合計	100.0	0.0

為替ヘッジ比率 0.0 -99.3

- ※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」です。
- ※ 為替ヘッジ比率は為替予約の邦貨換算を外貨建資産の邦貨換算額で除して算出しています。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
債券	+88	+19	+69
先物等	0	0	0
為替	-1	-	-
分配金	0	-	-
その他	-19	-	-
合計	+69	+19	+69

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジなし 資産成長型）

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

ファンド設定日：2019年05月28日

日経新聞掲載名：SDG債無資

基準価額・純資産総額の推移（円・百万円）



- グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。
- 基準価額は信託報酬控除後です。信託報酬は後述の「ファンドの費用」をご覧ください。

基準価額・純資産総額

	当月末	前月比
基準価額（円）	11,606	+95
純資産総額（百万円）	84	-3

■ 基準価額は10,000口当たりの金額です。

騰落率（税引前分配金再投資）（％）

	基準日	ファンド
1カ月	2021/11/30	0.8
3カ月	2021/09/30	0.6
6カ月	2021/06/30	2.5
1年	2020/12/30	10.6
3年		
設定来	2019/05/28	16.1

- ファンドの騰落率は税引前分配金を再投資した場合の数値です。
- ファンド購入時には購入時手数料、換金時には税金等の費用がかかる場合があります。
- 騰落率は実際の投資家利回りとは異なります。

最近の分配実績（税引前）（円）

期	決算日	分配金
第1期	2019/08/13	0
第2期	2020/02/10	0
第3期	2020/08/11	0
第4期	2021/02/10	0
第5期	2021/08/10	0
設定来累計		0

※ 分配金は10,000口当たりの金額です。過去の実績を示したものであり、将来の分配をお約束するものではありません。

資産構成比率（％）

	当月末	前月比
組入マザーファンド	100.7	+0.0
現金等	-0.7	-0.0
合計	100.0	0.0

※ 組入マザーファンドの正式名称は「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」です。

基準価額の変動要因（円）

	計	インカム	キャピタル
債券	+95	+21	+74
先物等	0	0	0
為替	+15	-	-
分配金	0	-	-
その他	-15	-	-
合計	+95	+21	+74

※ 基準価額の月間変動額を主な要因に分解したもので概算値です。

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

市場動向

ブルームバーグ・グローバル・ハイイールド社債インデックス



当月末：2,461.4 前月末：2,416.1 騰落率：1.9%

FTSE 世界国債インデックス



当月末：1,022.0 前月末：1,028.4 騰落率：-0.6%

円/アメリカドル（円）



当月末：115.0 前月末：113.8 騰落率：1.1%

- ※ Bloomberg等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。
- ※ インデックス等は注記がある場合を除き、原則として現地通貨ベースで表示しています。
- ※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値（TTM）です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

※ このページは「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」について、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ポートフォリオ特性値

	当月末	前月比
残存年数（年）		
デュレーション（年）		
最低利回り（%） 円ヘッジ前		
最低利回り（%） 円ヘッジ後		
平均格付け		

※ 各組入銘柄の数値を加重平均した値です。

※ 繰上償還条項が付与されている場合は、原則として繰上償還発効日を償還日とみなして算出しています。

※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいており、ファンドにかかる格付けではありません。

※ 上記は将来の運用成果をお約束するものではありません。

格付構成比率（%）

	当月末	前月比
現金等		
格付なし		
CCC+以下		
BBB-以上		
BB+		
BB-		
BB		

償還にあたり12月中に保有銘柄を
すべて売却しています。

残存構成比率（%）

	当月末	前月比
1年未満		
1-3年		
3-5年		
5-10年		
10年以上		

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

※ このページは「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」について、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

組入上位10カ国・地域（％）



組入上位5通貨（％）

	当月末	前月比

償還にあたり12月中に保有銘柄を
すべて売却しています。

組入上位10業種（％）



※ 業種はBloomberg Indexに基づく分類です。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

※ このページは「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」について、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

組入上位10銘柄（％）

銘柄	通貨/国・地域/業種	SDGs項目	クーポン	償還日	格付け	比率
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

償還にあたり12月中に保有銘柄を
すべて売却しています。

※ 繰上償還条項が付与されている場合は、原則として繰上償還発効日を償還日とみなして表示しています。

※ 格付けは投資債券に対する主要格付機関の格付けに基づいています。

※ SDGs項目については、9枚目をご覧ください。

※ SDGs項目が「－」の銘柄は、SDGs評価が中立のため該当する目標がありません。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

※ 組入銘柄の紹介を目的としており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、記載内容は作成時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

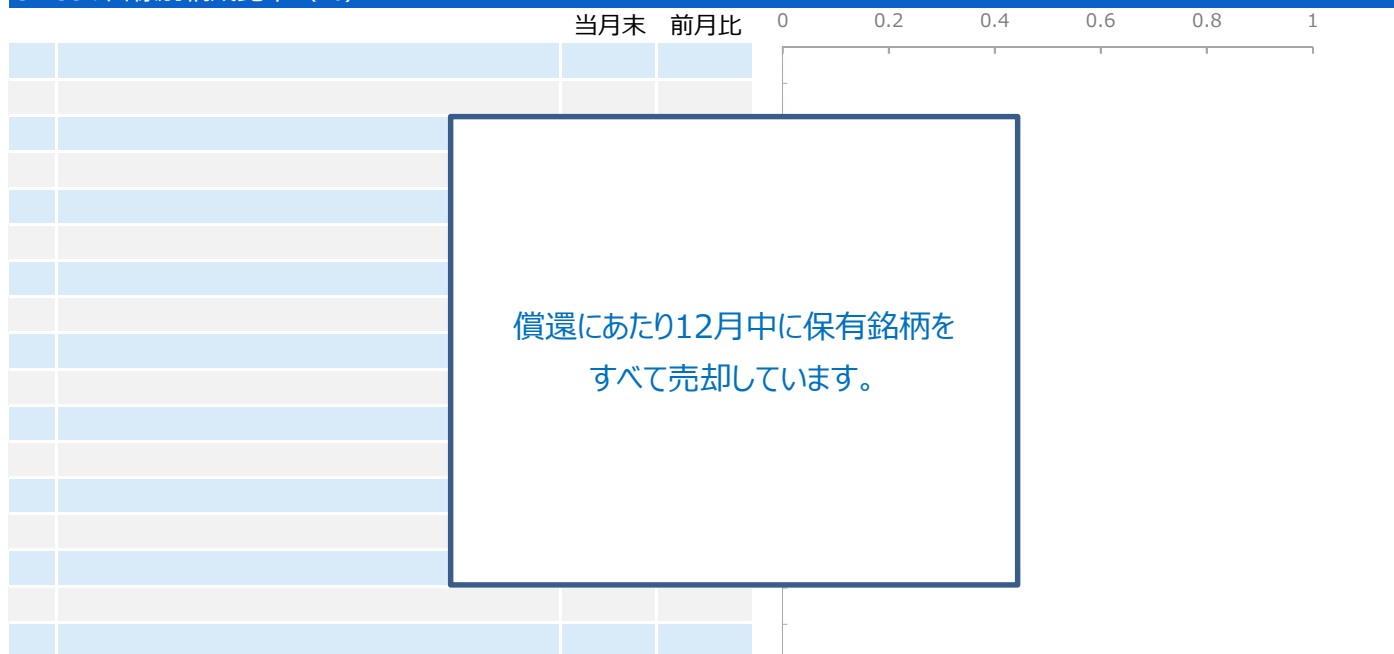
世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

※ このページは「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」について、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

SDGsの目標別構成比率（％）



※ 複数のSDGs目標に該当する銘柄は、それぞれの目標に計上しているため、合計が100%を超える場合があります。



※ SDGs17の目標は、国際連合広報センターより公表されたものです。

※ このページに記載されている構成比を示す比率は、注記がある場合を除き全て組入マザーファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

 三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

※ このページは「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」について、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィから提供を受けたデータおよび情報を基に記載しています。

ファンドマネージャーコメント

＜市場動向＞

12月のグローバル・ハイイールド債券市場は上昇しました。

新型コロナの新たな変異ウイルスによる重症化リスクが、当初懸念されていたほどではないという認識が広がり、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

引き続き、インフレは投資家にとって最大の懸念事項となりました。FRB（米連邦準備制度理事会）は2022年中における最大3回の利上げを示唆するなどタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な姿勢をみせました。

ECB（欧州中央銀行）は、「パンデミック緊急購入プログラム」の終了とパンデミック（世界的大流行）以前からの「資産買い入れプログラム」の一時的な増額を発表して、段階的なテーパリング（量的緩和の縮小）の姿勢を示しました。

当マザーファンドは、1月20日の償還にあたり12月中に保有銘柄を全て売却しています。これまで長い間、当ファンドをご愛顧頂きまして、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

ファンドの特色

※ 各ファンドの略称として、それぞれ以下のようになっています。

①世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジあり 毎月分配型）：為替ヘッジあり 毎月分配型

②世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジなし 毎月分配型）：為替ヘッジなし 毎月分配型

③世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジあり 資産成長型）：為替ヘッジあり 資産成長型

④世界SDGsハイインカム・ファンド（為替ヘッジなし 資産成長型）：為替ヘッジなし 資産成長型

※ 上記①②のファンドを総称して「毎月分配型」、③④のファンドを総称して「資産成長型」ということがあります。また、上記①③のファンドを総称して「為替ヘッジあり」、②④のファンドを総称して「為替ヘッジなし」ということがあります。

- マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の企業が発行する高利回り社債を中心に実質的に投資することにより、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。
 - 「世界SDGsハイインカム・マザーファンド」への投資を通じて、主に世界の企業が発行する高利回り社債に投資します。
※当ファンドは主にハイイールド債券を中心とした高利回りの社債に投資しますが、投資適格社債等に投資する場合があります。
 - マザーファンドにおいて米ドル建て以外の債券等へ投資する場合は、対米ドルで為替取引を行い、実質的に米ドル建てとすることを基本とします。
 - 「為替ヘッジあり」では、実質組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
 - 「為替ヘッジなし」では、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- 銘柄の選定にあたっては、発行体のSDGsへの貢献度に加え、信用力などのファンダメンタルズ、バリエーションおよび流動性等を勘案します。
 - SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年に国連が採択した「誰一人取り残さない」世界の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットです。
- 実質的な運用はロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィが行います。
 - マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィへ委託します。
 - 投資対象となる債券の発行体のSDGsへの貢献度の評価には、ロベコ・グループのスコアリング手法を活用します。
- 「毎月分配型（為替ヘッジあり/なし）」と「資産成長型（為替ヘッジあり/なし）」の4つのファンドからお選びいただけます。
 - 「毎月分配型（為替ヘッジあり/なし）」
毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を目指します。
※毎月分配型は、計算期間中の基準価額の変動にかかわらず継続的な分配を目指しますが、毎年2月、8月の決算時には、基準価額の上昇分を勘案して分配する場合があります。
 - 「資産成長型（為替ヘッジあり/なし）」
毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配金額を決定します。
 - 販売会社によっては、各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせください。なお、販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。
 - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。



世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

■ 金利変動に伴うリスク

投資対象の債券等は、経済情勢の変化等を受けた金利水準の変動に伴い価格が変動します。通常、金利が低下すると債券価格は上昇し、金利が上昇すると債券価格は下落します。債券価格が下落した場合、ファンドの基準価額も下落するおそれがあります。また、債券の種類や特定の銘柄に関わる格付け等の違い、利払い等の仕組みの違いなどにより、価格の変動度合いが大きくなる場合と小さくなる場合があります。

■ 信用リスク

投資対象となる債券等の発行体において、万一、元利金の債務不履行や支払い遅延（デフォルト）が起きますと、債券価格は大幅に下落します。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。また、格付機関により格下げされた場合は、債券価格が下落し、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

また、投資対象となる債券等の発行企業の財務状況等が悪化し、当該企業が経営不安や倒産等に陥ったときには、当該企業の債券価格は大きく下落し、投資資金が回収できなくなることもあります。この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。当ファンドでは、低格付けの債券へも投資する場合がありますが、低格付けの債券は、一般的に高格付けの債券と比べて高い利回りを享受できる一方で、発行体からの元利金支払いの遅延または不履行（デフォルト）となるリスクが高いとされます。

■ 為替リスク

（為替ヘッジあり）

当ファンドは、原則としてマザーファンドを通じて投資する外貨建資産について、対円での為替ヘッジを行い、為替リスクを低減することに努めます。ただし、対円で完全な為替ヘッジすることはできないため、組入資産にかかる通貨の為替変動の影響を受ける場合があります。

また、円金利が当該組入資産にかかる通貨の金利より低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかることにご留意ください。ただし、需給要因等によっては金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。

（為替ヘッジなし）

当ファンドは、マザーファンドを通じて外貨建資産に投資するため、為替変動のリスクが生じます。また、当ファンドは原則として対円での為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接受けます。したがって、円高局面では、その資産価値が大きく減少する可能性があり、この場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

■ 流動性リスク

実質的な投資対象となる有価証券等の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該有価証券等が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等は、当該有価証券等の流動性に大きく影響します。当該有価証券等の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることとなったり、デリバティブ等の決済の場合に反対売買が困難になったりする可能性があります。その結果、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

投資リスク

■ カントリーリスク

投資対象となる国と地域によっては、政治・経済情勢が不安定になったり、証券取引・外国為替取引等に関する規制が変更されたりする場合があります。さらに、外国政府が資産の没収、国有化、差押えなどを行う可能性もあります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

新興国は、先進国と比べて経済状況が脆弱であるとされ、政治・経済および社会情勢が著しく変化する可能性があります。想定される変化としては、次のようなものがあります。

●政治体制の変化 ●社会不安の高まり ●他国との外交関係の悪化 ●海外からの投資に対する規制 ●海外との資金移動の規制

さらに、新興国は、先進国と比べて法制度やインフラが未発達で、情報開示の制度や習慣等が異なる場合があります。この結果、投資家の権利が迅速かつ公正に実現されず、投資資金の回収が困難になる場合や投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない可能性があります。これらの場合、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。

その他の留意点

- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。



世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

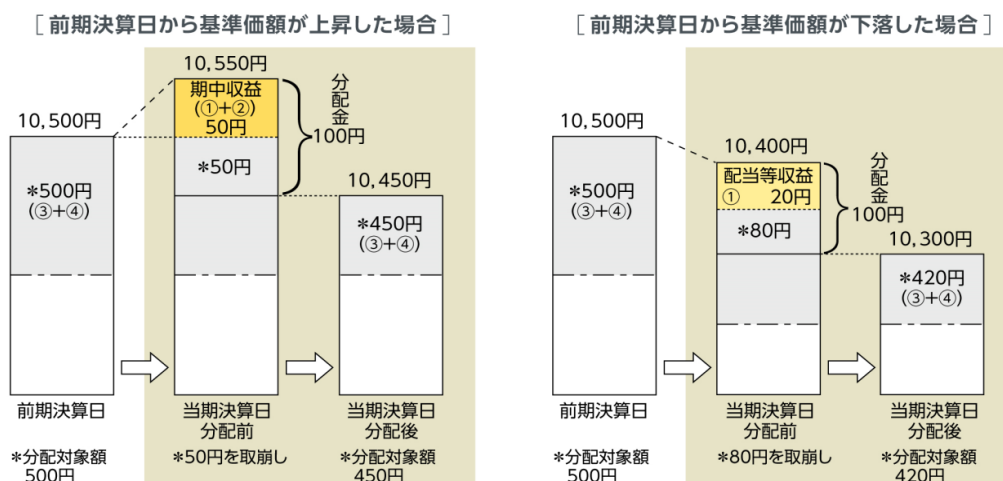
分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

〔計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合〕



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。

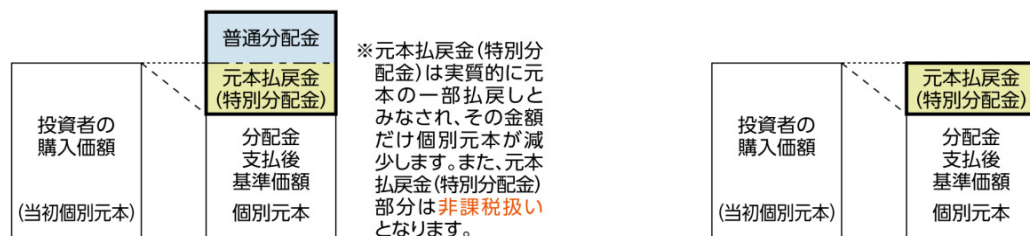
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※ 上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

〔分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合〕

〔分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合〕



普通分配金：個別元本（投資者のファンド購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用

三井住友DSアセットマネジメント

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

お申込みメモ

購入単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額

購入代金

販売会社の定める期日までにお支払いください。

換金単位

お申込みの販売会社にお問い合わせください。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額

換金代金

原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

信託期間

2029年8月10日まで（2019年5月28日設定）

※2021年12月10日実施の書面決議において、繰上償還が成立しましたので、2022年1月21日までとなります。

決算日

（毎月分配型）

毎月10日（休業日の場合は翌営業日）

（資産成長型）

毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）

収益分配

（毎月分配型）

決算日に、分配方針に基づき分配を行います。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

（資産成長型）

決算日に、分配方針に基づき分配金額を決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

（共通）

分配金受取りコース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース：原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。

※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

課税関係

●課税上は株式投資信託として取り扱われます。

●配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

お申込不可日

以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。

●ニューヨーク証券取引所の休業日

●英国証券取引所の休業日

●ニューヨークの銀行の休業日

●ロンドンの銀行の休業日

スイッチング

販売会社によっては、各ファンド間でスイッチングを取り扱う場合があります。また、販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。



世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料
購入価額に2.20%（税抜き2.00%）を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- 信託財産留保額
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬）
ファンドの純資産総額に年1.661%（税抜き1.51%）の率を乗じた額です。
- その他の費用・手数料
以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※ 上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
 ※ 監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

分配時

所得税及び地方税 配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%

換金（解約）及び償還時

所得税及び地方税 譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

- ※ 個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。法人の場合は上記とは異なります。
- ※ 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ※ 税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ： https://www.smd-am.co.jp コールセンター： 0120-88-2976 【受付時間】 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。
投資顧問会社	マザーファンドの運用指図に関する権限の一部の委託を受け、信託財産の運用を行います。 ロベコ・インスティテューショナル・アセット・マネジメント・ビー・ヴィ

世界SDGsハイインカム・ファンド

【投信協会商品分類】 追加型投信／内外／債券

作成基準日：2021年12月30日

販売会社

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融商品取引業協会	日本一般社団法人 投資顧問業協会	金融先物取引業協会	一般社団法人 投資信託協会	備考
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○		※1
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○		

備考欄について

※1：「ダイレクトコース」でのお取扱いとなります。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に関し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント